

現場支援ツールシリーズ「チェッカーシール」

現場の墨出し等の交点に貼り付けて、基準中心位置をクローズアップする「チェッカーシール」を紹介します。
耐震補強工事や補修工事での計測、アンカー孔中心の三次元モデル化等、多数の実績があります。

＜チェッカーシールの主な特徴＞

- 墨出しの交点に貼り付けることで、基準墨の中心位置を明確にできます。「コアキャップ」との併用で真価を発揮します。
- コンクリート面、鋼材面いずれの場合も使用できます。
- 70mm角のシールは取り扱いが容易です。また500枚ロールなので何箇所も貼り付けが必要な現場でも余裕です。
- 三次元スキャナーデータの結合の基準点にも利用できます。



＜チェッカーシール外観：500枚ロール＞

＜活用例＞



＜主桁ウェブ面の基準墨＞



＜箱桁内面の基準墨＞



＜橋脚梁部のアンカー定着後の基準墨＞



株式会社 **補修技術設計**
Infrastructure Renewal Engineering

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-24-8 尚伸ビル5F
TEL 03-3877-4642 FAX 03-3688-6342
E-mail ire@ire-c.com <http://www.ire-c.com>